



ドロンシット錠

動物用医薬品

犬及び猫に寄生する糸虫類の駆除剤

犬・猫用

20錠



使用前に本添付文書を必ず読み、記載事項を守って使用すること

ドロンシット錠の有効成分であるブラジクアンテル (praziquantel) はドイツ・E・メルク社において発見されたイソキノリン・ピラジン誘導体です。ドイツ・バイエル社とE・メルク社の共同開発により製品化され、多くの試験の結果、各種糸虫類に対して駆除効果を発揮することが確認されています。

●特 長

- 錠剤を砕いて食餌に混ぜたり肉片に包んで投薬できます。
- 投薬前の絶食や下剤を併用する必要はありません。



●成分及び分量

- 本品1錠（660mg）中に、ブラジクアンテル50.00mgを含有する。

●効能又は効果

- 犬：瓜実条虫、マンソン裂頭条虫、メソセストイデス属条虫、多包条虫の駆除。
- 猫：瓜実条虫、猫条虫、マンソン裂頭条虫の駆除。

●用法及び用量

- 通常、1回下記量を経口投与するか飼料に混ぜて投与する。

体重 5 kg未満の犬及び猫	1/2 錠
体重 5 kg以上15kg未満の犬	1 錠
体重15kg以上30kg未満の犬	2 錠
体重30kg以上の犬	3 錠

ただし、裂頭条虫類の駆除には、体重 1 kg当たりブラジクアンテル30 mg（体重5 kg 当たり 3 錠）を投与する。

※裏面も必ずお読みください。

安全にお使いいただくために—よく読んで理解してお使いください—

●使用上の注意

【一般的注意】

- (1)本剤は効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。
- (2)本剤は定められた用法・用量を厳守すること。
- (3)本剤は獣医師の適切な指導の下で使用すること。
- (4)エキノコックス症は人獣共通感染症であり、ヒトにおいては感染症法4類感染症に指定されている。獣医師は発見後、直ちに保健所へ届け出るとともに飼い主の安全の確保及び感染拡大防止のための対応を飼い主に指導するべきである。詳しくは厚生労働省ウェブサイト(犬のエキノコックス症対策ガイドライン2004—人のエキノコックス症予防のために—)を参照のこと。

【使用者に対する注意】

- (1)本剤の有効成分ブラジクアンテルは、有機溶剤等に溶解した場合等、溶液の状態においては皮膚から吸収されることが知られているので、有機溶剤等と薬剤が同時に投薬作業者の皮膚に触れることのないように注意すること。なお、誤って皮膚に付着した場合には、直ちに石けんで洗い流すこと。
- (2)多包条虫は人獣共通感染症であるので、犬で多包条虫感染が確認された場合は、直ちに医師の診察を受けること。

【対象動物に対する注意】

1 副作用

- (1)副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。
- (2)本剤投与により、ときに嘔吐、流涎、下痢、食欲不振を認めることがある。

2 適用上の注意

本剤の有効成分ブラジクアンテルは苦味を有するので、特に猫では本剤をオブラート等に包み投与することが望ましい。

【取扱い上の注意】

使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。

【保管上の注意】

小児の手の届かないところに保管すること。

【その他の注意】

本剤投与による駆虫の確認の際、体節がバラバラになり半透明の状態で排出されるので注意深く観察すること。

® はドイツ・バイエル社登録商標

製造販売元(輸入発売元)

バイエル薬品株式会社

動物用薬品事業部

〒100-8265 東京都千代田区丸の内1-6-5
www.bayer-ah.jp

Bayer